



平成30年 8月20日
十日町市医療介護課

東京大学高齢社会総合研究機構と研究協定を締結します

このたび、高齢者の生活支援に関する共同研究事業に取り組むため、東京大学高齢社会総合研究機構と「生活支援ニーズ量の将来推計研究事業に関する研究協定」を締結します。なお、研究協定の締結により、当市の高齢者を対象に下記のとおり生活支援ニーズ調査を実施します。

1 協定の趣旨

地域で持続可能な生活支援サービス提供体制を構築するため、現状のニーズ把握のみならず、長期的視点に立ったニーズ量の将来推計が必要となることから、東京大学高齢社会総合研究機構と研究協定を締結し、当市の高齢者の生活支援に関する共同研究事業に取り組むもの

2 研究調査の概要

- (1) 調査名 高齢者生活支援ニーズ調査
- (2) 対象者 下条地区の65歳以上の方（要介護3以上を除く） 約1,000名
- (3) 内容 アンケート調査及び未提出者で協力意向のある人への訪問調査
- (4) 時期 平成30年10月～12月 ※2年後に同対象者に再度調査を実施
- (5) その他 同調査を山形県川西町吉島地区で実施している。

3 研究責任者

東京大学高齢社会総合研究機構 特任講師 むらやま ひろし 村山 洋史 先生

2009年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了（保健学博士）。東京都健康長寿医療センター研究所、ミシガン大学公衆衛生大学院を経て、2015年から東京大学高齢社会総合研究機構 特任講師。

専門は、公衆衛生学、老年学。人々のつながりや地域の文化・風土が健康に及ぼす影響について研究をしている。

4 参考

東京大学高齢社会総合研究機構は、東京大学の関係教員・学生の総力を結集して高齢社会問題を総合的・分野横断的に研究するためのハブ組織として2009年4月、総長室総括委員会の下に設置された部局横断的組織

■お問合せ先

十日町市医療介護課 医療・おとしより支援係
担当：児玉 康子 ☎025-757-9758